

## 指定管理者評価票(評価対象年度:令和6年度)

施設名	もとまち地域センター・生きがいセンターもとまち	所属名	市民生活部 協働コミュニティ課 福祉部 高齢福祉課
指定管理者名	株式会社東京リーガルマインド	指定期間	令和4年4月1日から令和7年3月31日まで
施設の設置目的	地域センター:市民の集会、学習及び交流の場として地域センターを提供し、市民文化の向上と福祉の増進に寄与するため。 生きがいセンター:高齢者が健康で生きがいを持って生活することができるよう、相互の交流を促進し、心身の維持、向上を図るため。		
事業概要	地域センター:コミュニティ施策の推進、地域センターの管理運営及び施設の貸出に関する事。 生きがいセンター:60歳以上の市民の教養向上・レクリエーション等隨時利用できる場所の提供・市民の心身の健康増進に関する事。		

単位:円

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計
収入	15,708,174	15,302,961	15,302,961	46,314,096
収入内訳	指定管理料	15,524,078	15,302,961	15,302,961
	利用料金	0	0	0
	その他	184,096	0	184,096
支出	15,500,005	14,757,211	14,791,294	45,048,510
収支差額	208,169	545,750	511,667	1,265,586

※評価欄は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由	前年度	前々年度
の収支適切性	収支計画に基づき適正に執行されたか	3	予算額に対し決算額が超過している予算科目が一部あるものの、収支計画に基づき適正に執行され、消耗品の在庫管理を含め、適切な対応をしていた。	3	3
業務の履行状況の評価	協定等に基づき業務が実施されていたか	3	協定等に基づき適切に業務が実施されていた。	3	3
	開館予定日数・開館時間は守られていたか	3	条例及び協定等に規定された開館日、開館時間を遵守されていた。	3	3
	業務遂行に必要な従業員数が確保され、執行体制が明確になっていたか	3	職員が1名退職しているが、業務に支障がないようにシフトを組んで対応していることを確認した。	3	3
	管理運営に必要な有資格者(防火管理者等)が確保されていたか	3	防火管理者の必要な有資格者が確保されていた。	3	3
	書類は適正に保管され、必要な報告がされていたか	3	書類は、管理事務室の施錠できる書庫に保管し、適切に取り扱われていた。また、月次報告及び自主事業実施報告書等の必要な報告がなされていた。	3	3
	施設全体が清潔に保たれていたか	3	週1回、業者による清掃を実施しているほか、毎日の現場管理員の清掃により清潔に保たれていた。	3	3
	法定点検や検査等は確実に実施されていたか	3	報告書等の書類確認や現地調査の結果、適切に実施されていることを確認した。	3	3

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	3箇年平均
利用率	【地域センター】利用率:27.9%	【地域センター】利用率:28.5%	【地域センター】利用率:29.0%	【地域センター】利用率:28.5%
利用者数	【生きがいセンター】利用者数:1,007人	【生きがいセンター】利用者数:1,102人	【生きがいセンター】利用者数:1,121人	【生きがいセンター】利用者数:1,077人
利用者満足度(%)	96.4%	93.0%	87.8%	92.4%

※評価欄は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 抜本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由	前年度	前々年度
サービスの質に関する評価	利用者の満足度はどうであったか	4	利用者アンケートでは約88%の満足度を得ており、前年と比較し減少傾向はあるが、不満項目も減少していることから、高い水準を確保していると考える。	4	4
	利用者の声を施設の運営やサービスの向上に反映しているか	3	キオスク端末の操作が不慣れな利用者に対し、積極的に補助を行っている。また、利用者の声を反映し清掃道具を用意した。	3	3
	担当者のマナー、言葉づかい、服装等は適切であったか	3	職員のマナー、言葉づかい、服装等は公共施設であることを十分に認識し、適切であった。	3	3
	クレーム等に対して適切に対処していたか	4	利用者ではなく、近隣住民からのクレームであったが、事業報告書から、対応していたことが確認できた。	4	4
	個人情報が適切に取り扱われていたか	3	個人情報を処理するパソコンとインターネット接続のパソコンを区別し、権限を施設長に限定するなどの工夫がなされていた。また、個人情報に関する書類も、都度、施錠できる棚に格納し、適切に取り扱われていた。	3	3
	業務に必要な研修を実施していたか	3	業務に必要な研修を実施していた。	3	3
	合理的配慮等、障害者への対応は適切であったか	3	車椅子やシルバーカーを使用した利用者に対して、積極的に補助を行うなど、適切な対応がなされていた。	3	3
	業務の改善が図られていたか (※改善の指摘事項があった場合のみ記載)	—		—	—
施設の特徴に応じた	利用者協議会等の運営(協議会を開催し、その意見をもとまちプラザの運営に反映すること)	3	利用者協議会は令和5年11月に再開された。本協議会との連絡・調整を行いながら、もとまちプラザの運営に関する意見を聴取する体制を整えていることを確認した。	3	3
	地域との連携(もとまちプラザまつりを支援・協力し、地域の祭り等に参加すること)	3	今年度よりもとまちプラザまつりが再開された。開催にあたり、実行委員会との連絡・調整は適切に行っていた。	3	3
	高齢者の健康づくりを目的とした自主事業を、地域特性、複合施設などの施設の特徴及び利用者の声などをもとに企画し実施している。	2	自主事業については、企画後、集客できない等により、全ての事業について開催されていない。広報の仕方や日程の考え方など事業の進め方について研究していただきたい。	3	3

※指定管理者の選定時に、提案書において市の募集要項等を上回る水準の市主催事業の提案又は自主事業の提案があった場合の実施状況について、総合評価への加点の参考とすること(提案内容と実施状況の詳細は別紙確認票に記載すること)。

指標	評価項目	有無	実施状況	有無	前年度	前々年度
関実提案する施設の選定状況に応じた評価	指定管理者の選定時に、提案書において市の募集要項等を上回る水準の市主催事業の提案があったか	無	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直して実施した場合を含む)	無	提案有無 無	提案有無 無
	指定管理者の選定時に、提案書において自主事業の提案があったか	有	当該年度において、提案内容の実施があったか(一部実施及び内容を見直して実施した場合を含む)	有	提案有無 有	提案有無 有

主管課長の評価					
総合評価	評価の理由等			前年度	前々年度
3	市の要求水準を満たしている	<p>【もとまち地域センター】 使用承認業務や施設維持管理等は、条例・規則等の規定及び協定書・仕様書の内容に基づき実施され、法定点検も遅滞なく行っていた。また、公共施設予約システムに対して「利用しにくい」との意見をいただいたが、窓口できめ細かい補助を行うなど利便性の向上に努めた。</p> <p>自主事業では、担当者の退職やその引継不足等による事業の中止が複数の講座であったことから、今後は引継ぎなどの内部の連携を適切に行い、利用促進に資する企画の運営に努めていただきたい。また、事業計画書及び事業報告書の精度を高める様、チェック体制を強化するなど改善を求める。</p> <p>【生きがいセンターもとまち】 利用者及び近隣の理解を得るために丁寧な対応を図り、安全で安心な運営を行うと共に、地域の高齢者の居場所づくりに貢献している。自主事業について、4講座実施予定だったが、周知広報、日程調整等がうまくいかず全講座中止になったため、改善を要する結果となった。</p>		3	3

指定管理者の評価					
総合評価	評価の理由等			前年度	前々年度
3	市の要求水準を満たしている	本年度はコロナ禍が収まり、もとまちプラザまつりが復活したことで、地域の方との交流を深めることができた。自主事業においては、運営準備のミスなどで中止となり、計画のとおり履行できなかった。また、季節のイベントは前年に引き続き、館内装飾に留めましたが、大きく壁面を利用したり、配布物を作成したり工夫しながら対応した。		3	3

指定管理者評価委員会の評価					
総合評価	評価の理由等			前年度	前々年度
3	市の要求水準を満たしている	自主事業について、一部実施できなかった事業があったことは残念であるが、新型コロナウイルス感染症でしばらく実施できていなかった、もとまちプラザまつりを再開し、地域との連携を深められたことを評価する。建物の造りが高齢者には使いにくい面がある状況下ではあるが、その中でも、高齢者の交流や健康の維持に寄与していた。他の施設と比べて利用者が少ないようであるが、ソフト面での対応をより充実させるなど、利用者の増加につなげていただきたい。		3	3